



安は実現しないで、全行程を走り切れませんでした。タイムは昨年よりほぼ30分遅れの3時間46分、良しとすべし。

いまま少し大会について紹介しておきましょう。入り組んだ谷間の村のこと、コースは大小長短の坂道を上ったり下ったり、右にうねり左にうねりで、季節も考慮すれば、結構タフです。が、さほどの疲れはありません。おそらく、杉の林道や山際の影道を走ることが多いからでしょう。加えて、給水は2、3kmおきがあり、喉の渇きやガス欠に苛まれることもないからでしょう。テーブルの上は圧巻です。製品名が「ごっくん馬路村」という蜂蜜入り袖ドリソク、麦茶、氷水、パン、バナナ、おにぎり等が置かれています。当日は暑かったので、シャワーも4箇所ほどありました。今年は急ぐこともあるまいと、最後のを除いて全部のテーブルに手を出し、さすがにゴールして温泉に浸かった後でも、せつかくの弁当は辞退せざるをえませんでした。

ついでをいえば、篝火のもとでの前夜祭も食べ放題・飲み放題です。村で調達した物が中心ですが、素朴さや珍しさもあって、どれも人気があったと思います。鮎の大きめなのを選んで5匹食ったとか、猪汁を3杯お代わりしたとか、山菜(みょうが、琉球、こんにゃく等をネタにした)にぎりを二十個食べたとか、妙なことで競って話していたグループもありました。ずいぶんあった地酒も焼酎もミネラルウォーターも「ごっくん」も、終わり頃には、空っぽ。揚げ句の果て、ほとんどの人が加わった鳴子踊り、よさこい節の踊りの最中に、薬味の葱、みょうが、柚のスライス、柚の実までもがどこかへ消え

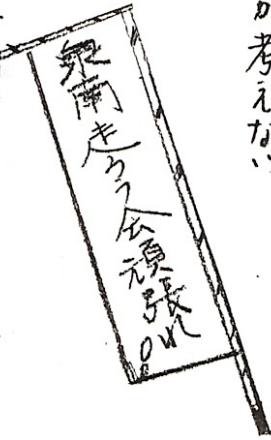
てしまっていました。人のことはいえませんが、都会や準都会の人は、なんとも、浅ましいノオ。

「おまんらあ、よう来てくれたきに」といって、村を挙げて精一杯準備し、村の顔役、村長さんから婦人会長さんまでも勢ぞろい。皆、もの腰低い態度であちこちの参加者と笑談する光景には、村の太いなる心意気を感じました。夏の終わりを意識する大会として、まだ数年付き合ってみようと思っ



雑談 雑談

泉南走ろう会「旗持ち募集」の旗持ち募集。この旗持ちは雑儀です。なぜ雑儀かといいますが、旗の竿は長く、車の中、馬車の中でも持ち運びは面倒です。それならば魚釣用の伸縮製の釣竿の古いのも利用すればよい。それよりも軽いアルミ製の旗竿にすればよい。いいものが市販されております。それを購入しようとしても、なぜならば、自分は千鳥利マランに選手として参加するから旗を持らなければならない。それで誰かが、真夜中に旗の竿をどうするかと考えない。



これが問題です。選手として走らない者は、持たないことになっております。走ってもどうせ閉門にひかかり、完走は駄目なのに。それならば最初から選手として参加せずに、旗持ちをすればよいと思うが、これが問題です。旗持ちがいやだから選手として参加する。私は思う。どうせ参加しても駄目だと思ふ人が三人程おりますが、いこう今回は制限時間が五時間になつても、途中の閉門にひかかり駄目だと思ふ。その人に「お前は参加しても駄目だ。旗持ちをしないか」とはいいいにくい。本人は

見走できると思っておるので、もし言たならば、気を悪くする。怒るでしょうね。そして、言っている本人がそれならば、事が重大です。

余計に話はややこしくなる。

誰が旗を持たねばならない。旗持ちいやなら、これから充分健康に留意して

トレーニングに励んで下さい。

ちなみに旗持ち採用の条件

時間給なし

送迎なし

給食バナナ、給水ジュース等

本人自由に用意すること。

いい条件ではありませんか。お持ちしております。

一 泉南走ろう会



お知らせ

一、例会日

十月十四日

午前九時

新家種河神社前

広場集合

皆と相談して決める

一、備考

十一月例会日は十四日

二十八日

集合時間場所はいつも通りです。

一、泉州千鳥刺マラソンについて

今回は左記の通り開催されます。関西新空港開港記念マラソンです。

奮って御参加下さい。

尚、参加申込書は十月二十五日に走ろう会事務局(泉南スポーツ社)が取り寄せてくれます。

参加人員三〇〇名を予定しております。即申込下さい。と、切ります。

参加御希望の方は走ろう会事務局で受領し、早めに参加手続きを行って下さい。

